

企画書の作成について

【注意事項】

1 企画書の様式

提案者の任意の様式としますが、印刷するため、A4横で作成し、以下（１）及び（２）の構成で企画書を作成してください。

（１）表紙・目次

表題として「令和7年度 大学発スタートアップ創出支援事業 企画書（学内体制構築支援）」、「大学名等」及び「目次」を記載してください。

（「表紙・目次（例）」を参考に作成してください。）

（２）提案内容

「審査の視点、記載いただきたい事項」を参考に、項目別に作成してください。

なお、提案資料の上部に「項目番号と項目」、下部に「ページ番号」を記載してください。

2 フォントは自由としますが、企画書の本文記載は12ポイント以上の文字の大きさとしてください。
（図表等に関する文字の大きさはこの限りではありません。）

3 企画書全体で20ページ以内としてください。

4 プレゼンテーション審査では、本企画書のみを使用していただきます。説明時間10分間（質疑応答を除く。）を目安として、作成してください。

なお、プレゼンテーション当日、追加で資料配付はできません。

令和7年度 大学発スタートアップ創出支援事業 企画書 (学内体制構築支援)

〇〇大学

【目次】

1	ビジョン・目標	P.〇
2	実施に向けた取組	P.〇
3	大学の抱える支援体制の課題への認識	P.〇

1 ビジョン・目標

審査の視点

本事業に取り組む長期的なビジョン・目標が明確であるか

提案全体を通じてロジックの通った内容になっているか

公的支援を受けるにふさわしい内容であるか

【記載いただきたい事項】

- 大学として描くスタートアップ創出に関する将来像
- 本支援を通じて実現したい学内体制の姿
- 中長期的な目標、支援終了後の取組イメージ

2 実施に向けた取組

審査の視点

長期的なビジョン・目標達成に向けた取組内容が明確か

本事業終了後も継続して取り組める内容となっているか

【記載いただきたい事項】

- ビジョン・目標達成に向けてどのような取組が必要で、協定期間内にはどのような取組を行っていくか
- コーディネーターからの支援をどのように活用するか

3 大学の抱える支援体制の課題への認識

審査の視点

本事業を利用する動機や課題認識が明確であるか

意思決定権限を持つ責任者も含むトップマネジメント層が大学等のスタートアップ創出支援体制に対して適切な課題意識を持ち、本事業へのコミットメントを示しているか

【記載いただきたい事項】

- スタートアップ支援体制整備に向けた検討状況
- 大学代表者等／研究者等の学内意見、方針等